

72.1%

服薬指導

b.安全管理が必要な医薬品に対する服薬指導実施率

Process

測定値の定義・計算方法

分子： 分母のうち、「B008 薬剤管理指導料1特に安全管理が必要な医薬品が投薬又は注射が
されている患者の場合」が算定された患者数

分母： 特に安全管理が必要な医薬品とされている医薬品のいずれかが処方された患者数

活動のきっかけ

薬剤師による服薬指導により、薬物療法に対する安全性や有用性を患者が認識することで、副作用の早期発見や、積極的に治療方針の決定に参加し、その決定にそって薬物療法を受けることに繋がると期待される。

改善活動部門

● 薬剤部

考察

上手くいったこと	課題と感じたこと
特に安全管理が必要な医薬品以外にも、吸入薬や自己注射製剤など介入優先度を整理することで、全国平均より高い水準を維持することができた。	週末などの時間外退院追加の患者に対して十分な指導が行えていない。

2023年度 服薬指導（安全管理が必要な薬剤の服薬指導実施率）

全国平均：52.6%

浦添総合病院：64.5%

※全国平均は

「公益社団法人 全日本病院協会 2023年度 急性期グループ 診療アウトカム評価事業」に登録されている施設から提出されるデータを参照しています